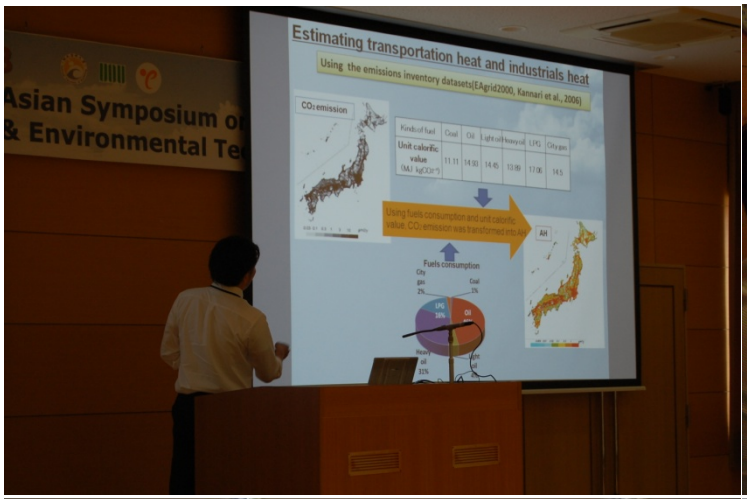
「愛媛大学・高雄大学・蔚山大学による三大学ジョイントシンポジウム」報告

＜日時＞　平成 25 年 8 月 2 日（金），3 日（土）

＜内容＞

愛媛大学・高雄大学（台湾）・蔚山大学（韓国）による三大学ジョイントシンポジウム（The 2013 East Asian Symposium on Civil and Environmental Technology）が，8 月 2 日（金）メディアホールで開催されました．発表者は三大学の大学院生で，計 24 件の発表（口頭発表およびポスター発表）がありました．口頭・ポスター発表はすべて英語で行われ，優秀発表者が 4 名選出されました．ほとんどの学生は，英語による発表が初めてだったので，悪戦苦闘していましたが非常に貴重な経験となったはずです．このジョイントシンポジウムは，H24 年度に引き続き 2 回目の開催で，次回は H27 年度に高雄大学で開催予定です．シンポジウム翌日（8 月 3 日（土））は，鹿野川ダムの洪水吐トンネル建設現場を見学した後，大洲肱川の川下りを楽しみました．高雄大学および蔚山大学からの参加学生にとっては，日本滞在が初めてという学生も多数おり，シンポジウム・現場見学共にとても有意義な時間を過ごせたようです．

＜ジョイントシンポジウムの様子＞



次頁につづく

＜懇親会の様子＞

＜鹿野川ダム見学の様子＞

＜大洲肱川の川下りの様子＞